

### 異国の文化を魅了(3月5日)

住民自主企画活動支援事業としてジャングルクラブ(放課後児童クラブ)が「モンゴルの遊牧民と文化を知る!遊牧民の調べコンサート」を開催し、スライドを使ったモンゴルの壮大な自然やそこに暮らす人々の生活などについて学び、モンゴル民族楽器の「馬頭琴」やカザフ民族楽器の「ドムブラ」の音色を堪能。最後に参加者は民族楽器にチャレンジしたり、民族衣装を着せてもらったりし、集まった56名の心は、異国モンゴルを旅しました。



# カメラレポート

CAMERA REPORT

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係(☎52-2115)までお知らせください。

### ボールに集中・熱気あふれる(2月20日)

町教育委員会が主催する「第29回町民ミニバレーボール大会」が町民体育館で開催され、町内の各地区の愛好者や職場などから12チーム73名が参加し、熱戦が繰り広げられました。

#### ○試合結果

順位	チーム名
優勝	アラ・フォープラス(幾寅)
準優勝	しもきんぼーるず1(下金山)
第3位	プーチン(幾寅)



### 第1回ゆっく杯開催

(2月19・20日)

本年度から活動をしている総合型地域スポーツクラブ「みなみふらのSHCクラブゆっく(目黒義重会長)」が主催する第1回ゆっく杯カーリング大会が空知川スポーツリンクスで開催され、ゆっく会員の小学生からシニアまでの愛好者である12チーム62名が参加し、交流を深めながら練習の成果を競い合いました。



### グループホーム「あおば」完成(3月7日)

社会福祉法人南富良野大乗会(鷹嘴理事長)の7ヵ所目のグループホーム「あおば」が幾寅東町の旧幾寅駐在所跡地に建設され、開所式が行われました。式には池部町長をはじめ入居者や家族、町内会役員など約40名が出席し、鷹嘴理事長から「今後も利用者の地域福祉のために努力をしていきたい」とあいさつされ、入居者からは、「自分の行動に責任を持って頑張りますのでご支援をお願いします」と述べられました。

施設は、総工費約3千万円、平屋建て184平方メートルのオール電化で、定員6名の6部屋個室完備で食事は職員が調理し提供され、入居者はパン作りなどの作業をする通所型施設へ通います。



### 北落合小学校 地域の皆さんに感謝(3月11日)

北落合小学校で、地域の皆さんに感謝し、皆さんを招いた「雪んこ集会」が行われました。集会にあわせ12月から雪山を学校前につくり高さ約5メートルの大きなかまくらが登場。子ども達は、かまくらの中で焼肉をし、グラウンドでは地域の青年によるスノーラフティングもあり、残り少ない冬を満喫しながら、皆さんと交流を深めていました。



### 南国本部町へ雪をプレゼント(2月22日)

沖縄県本部町の上本部小学校と友好の証を交わしている幾寅小学校で上本部小学校の児童に雪に触れてもらおうと、5年生12名が、学校前に積もった雪をスコップなどで発泡スチロールの箱24個に詰め、児童1人ひとりのメッセージを添えて、上本部小学校へ贈りました。



2月24日、上本部小学校に届いた雪は早速開封され、各学年に分かれて「雪だるまコンテスト」を行い、気温が20度を超える中で雪に触れることができ、児童の皆さんは大変感激していたようです。



### 名誉町民故新田義男氏に 特旨叙位伝達(3月9日)

元南富良野町長であられ名誉町民で勲四等瑞宝章受章者の新田義男氏に、生前の地方自治の育成発展に貢献された功績を讃え、特旨叙位(従五位)の受章伝達が町長室で行われました。伝達式には、ご家族の寺沢良枝様が出席し、池部町長から位記が手渡されました。



### 幾寅 高橋萬さん町に寄附(3月18日)

幾寅在住の高橋萬さんが戦後シベリアに強制抑留された方への国の特別給付金「シベリア強制抑留者特別給付金」が支給されたことと、これまでの南富良野町への感謝とお礼としてこの度100万円を町づくり応援寄附金として寄附の申し出があり、池部町長に手渡されました。



### 全道各地から スキーパトロール員が集合 (2月26・27日)

日本赤十字社北海道支部が主催する「赤十字雪上安全法指導員研修会」と「第39回北海道赤十字スキーパトロール競技大会」が国設南ふらのスキー場で行われ、延べ150名を超える関係者が全道各地から集まり、救助法のレベルアップや救助技術を競い合いました。

